

第66回 青少年読書感想文岩手県コンクール【高等学校の部】要項

- 1 主催 岩手県学校図書館協議会 毎日新聞社盛岡支局
- 2 後援 岩手県教育委員会 岩手県読書推進運動協議会
盛岡市教育委員会 IBC岩手放送 岩手県書店商業組合
- 3 応募資格及び区分
応募者の年齢は満20歳まで(2000年4月2日以降に出生の者)、かつ岩手県高等学校教育研究会図書館部会加盟校の在籍生徒に限ります。未加盟校から応募する場合は、図書館部会に加盟していただきます。
- 4 対象図書
 - (1) 課題読書
主催者の指定した図書(課題図書)。青少年読書感想文全国コンクールの要項・ポスターに記載の通りです。
 - (2) 自由読書
自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いませんが、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書及び課題図書は対象としません。ただし、高等学校の部以外の課題図書であれば、自由読書として応募することができます。また、**教科書、副読本、読書会用テキスト類、これに準ずるものだけを読んで執筆された感想文は応募できません。改めて市販の単行本でその作品を読み直してから感想文を執筆してください。**
- 5 用紙・字数
 - (1) **縦書き**の原稿用紙を使用してください。用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。
 - (2) 文字数は本文 **2,000字以内**とします。
 - (3) 句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白も字数として数えます。
 - (4) 題名、学校名、学年、氏名は字数に数えません。
 - (5) ペンで自筆して下さい。ワープロ原稿は不可。自筆不可能な場合は理由を添えてください。**担当者が誤字についてのみ添削し、必ず鉛筆ではなく、ペンまたはボールペンで清書させてください。**
- 6 応募作品
 - (1) 応募は日本語で書かれた作品に限ります。
 - (2) 応募作品数の上限は学級数を目安とします(例:1・2・3学年各3クラスであれば、応募数は全校で9名となります)。
 - (3) 応募は課題読書・自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
 - (4) 応募はオリジナルで未発表作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
 - (5) 応募作品は、理由を問わず返却できません。
 - (6) 応募作品の著作権、著作権は主催者に帰属します。
- 7 作品提出
 - (1) **必ず在籍校を通じて提出してください。**
 - (2) **作品はペンで自筆したオリジナル1部と、そのA4判のコピー3部の、合計4部を提出してください。**コピーは審査委員用ですので、鮮明にコピーをして下さい。

(3) 応募票について

ア 応募票は、必要事項をペンで明記し、全ての提出原稿4部のそれぞれの最初のページに1枚ずつ **貼付し、右肩をホッチキスで**とめてください。

イ **応募票の「対象図書」欄は、必ず実際に読んだ書籍の奥付などの通りに書いてください。**改訂での内容の異同を審査委員が確認する場合があります。執筆に際し参考にした資料の有無・典拠（インターネットの場合、URL）を必ず記入してください。盗作かどうかの判断にも関わる重要な項目ですので、必ず記入の確認をお願いします。

ウ B4サイズの前稿用紙の場合は、綴じた後、外表で2つ折りにしてください。

エ 応募票は、全国コンクール応募要項に付いているもの又は本要項添付のものをコピーして使用してください。

(4) 応募者一覧表（様式1）と応募作品数集計表（様式2）を作成し、作品に同封するとともに、**電子データでも送付してください。**また、**応募者一覧表（様式1）の題名・氏名などの表記が、応募票と完全に一致するようにしてください。**（『心』を読んで」が「心を読んで」などとならないようにお願いします）。

【応募先】

ア ①[応募票(a)+オリジナル(b)]×1部

②[応募票(a)のコピー+オリジナル(b)のA4判コピー]×3部

③応募者一覧表（様式1） ④応募作品数集計表（様式2）

・送付先：〒020-0053 岩手県盛岡市上太田上川原96番地 盛岡市立高等学校内
岩手県高等学校教育研究会図書館部会事務局 高橋 明 宛

イ ①応募者一覧表(電子データ) ②応募作品数集計表(電子データ)

・送信先：ptf4-takahashi-akira@iwate-ed.jp

8 応募締切 令和2年9月9日（水）必着

9 入賞発表・表彰

(1) 入賞発表は11月下旬、岩手県高等学校教育研究会図書館部会事務局を通じて入賞者の在籍校へ通知します。(岩手県SLAのホームページでも公表します。)毎日新聞岩手版への掲載は12月の予定です。

(2) 表彰は、賞状及び副賞の発送（令和2年12月中旬予定）をもって代えさせていただきます。

10 各賞

各校代表作品を審査し、次の各賞を決定します。

◎最優秀賞（課題読書・自由読書） 各1編

◎岩手県教育委員会教育長賞 1編

◎盛岡市教育委員会教育長賞 1編

◎毎日新聞社盛岡支局長賞 1編

◎岩手県学校図書館協議会長賞 1編

◎岩手県読書推進運動協議会長賞 1編

◎株式会社IBC岩手放送社長賞 1編

◎岩手県書店商業組合理事長賞 1編

◎優良賞 10編

◎入選 15編